

西市民病院 NST専門療法士実地修練 募集要項(2023)

目 的	臨床実習により、NST専門療法士として必要な知識を身につけ、チーム医療の一員として患者に適切な栄養サポートが提供できる技術を習得する
応募資格	①NST専門療法士を目指す管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、言語聴覚士、作業療法士、歯科衛生士で、2023年度 or 2024年度のNST専門療法士受験希望の方。 ②NST専門療法士受験必須セミナー受講済の方、もしくは受講申し込み済の方
実習期間	令和5年6月12日(月)～ 6月16日(金)の 5日間 (40時間)
募集期間	令和5年5月8日(月)12:00 ～5月19日(金)17:00 先着順で、上記の応募資格①②を満たした者が定員になり次第締め切ります ※募集人数に達しない場合は、①のみ資格を有している方であっても受け入れます
応募方法	日本臨床栄養代謝学会ホームページより「【様式⑤】臨床実地修練申込書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください (注1)電話・メールでの申し込みは受け付けておりません (注2)受講決定後の受講者の交代は認めません 申し込み先:FAX 078-576-5358
費 用	30,000円
募集人数	4～6名予定
場 所	〒653-0013 神戸市区長田区一番町2-4 地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院 ＜最寄駅＞ 神戸市営地下鉄「長田駅」(長田神社前)より徒歩約8分 神戸高速鉄道「高速長田駅」より徒歩約8分 JR「兵庫駅」、神戸高速鉄道「大開駅」より徒歩約10分
問合せ	TEL 078-576-5251(事務局担当:藤田)
内 容	「NST専門療法士実地修練生 受け入れカリキュラム 2023」参照
諸注意	1. 【様式⑤】臨床実地修練申込書は実地修練終了後、日本臨床栄養代謝学会に送付する書類のため、当院へFAXした後も大切に保管して下さい(実地修練当日に回収します) 2. 新型コロナウイルス感染症における社会情勢により、延期する場合があります

西市民病院 NST専門療法士 受け入れカリキュラム(2023)予定表(案)

月/日	6月12日	場所：研修室	6月13日	場所：研修室	6月14日	場所：研修室	6月15日	場所：研修室	6月16日	場所：研修室		
時間	月		火		水		木		金			
	内容	担当	内容	担当	内容	担当	内容	担当	内容	担当		
9:00	オリエンテーション	藤田 (事務)	(その他2h) 褥瘡に対する栄養療法 (グループワーク) ※イロホトリ0.4h	管理 栄養士	(講義0.5h+ 栄養評価等実技1h) サルコペニアの栄養療法 ※イロ0.5h,その他0.5h	管理 栄養士 ※5	(栄養評価等実技1h) 薬剤師の視点からみる 本日回診患者のpoint ※ハニホチ0.25h	薬剤師 ※7	(必須講義1h) ※ルヲ0.5h 栄養管理についての患者・家族 への説明・指導 and 在宅栄養・ 院外施設での栄養管理法の指導	看護師		
	(その他1.5h) 栄養療法の基礎 (グループワーク) ※イヌ0.75h	管理 栄養士			(必須講義1h+ 栄養評価等実技0.5h) 栄養薬剤・栄養剤・ 食品の選択・ 適正使用法の指導 ※ロ1.5h		管理 栄養士 ※6		(栄養評価等実技1h) PT・OTの視点からみる 本日回診患者のpoint ※ルヲ0.5h		リハ ※7	(カンファレンス2h) NST活動の工夫 ※イルヲ0.5h,その他0.5h
11:00	(必須講義1h) 栄養障害例の抽出・ 早期対応(スクリーニング法) ※イ1h				管理 栄養士				(栄養評価等実技1h) 嚥下と姿勢 ※イヌ0.5h			
12:00	昼休み		昼休み		昼休み		昼休み		昼休み			
13:00	(必須講義1h+ 栄養評価等実技0.5h) 経腸栄養剤の衛生管理・ 適正調剤法の指導 ※へ1.5h	看護師 ※1	(必須講義1h+ 栄養評価等実技0.5h) 経腸栄養・経口栄養の プランニングとモニタリング ※ト1.5h	管理 栄養士 ※4	(講義1h) 周術期における 栄養管理について ※イロホトリ0.2h	本間 医師	(講義0.5h)NSTカンファ ・回診の工夫 ※その他0.5h	管理 栄養士	(必須講義1h) 経静脈栄養剤の側管投与法・ 薬剤配合変化の指導 ※ハ1h	薬剤師		
14:00	(必須講義1h+ 栄養評価等実技0.5h) 経静脈輸液 適正調剤法の取得 ※ニ1.5h		薬剤師 ※2		(必須講義1.5h) 栄養療法に関する 合併症の予防・発症時対応 栄養療法に関する 問題点・リスクの抽出 ※リヌ0.75h		金子 医師		(カンファ0.5h+回診0.5h) 緩和ケアカンファ・回診 ※イロ0.5h	緩和ケア チーム	(カンファ2h+回診1h) NSTカンファ・回診 ※ロホトリヌル0.5h	NST
15:00						(栄養評価等実技1h) 管理栄養士の視点からみる 明日回診患者のpoint ※ロホトリヌ0.2h		管理 栄養士 ※7				
16:00	(必須講義1h) 簡易懸濁法の 実施と有用性の理解 ※チ1h	薬剤師	(その他2h) COPDに対する栄養管理 (グループワーク) ※イロホトリ0.4h	管理 栄養士	(講義0.5h+ 栄養評価等実技0.5h) 口腔ケアについて ※イト0.5h	西田 医師 歯科 衛生士	(栄養評価等実技1.5h) STの視点からみる 本日嚥下カンファ患者の point ※イロトリ0.5h	言語 聴覚士 ※7	諸手続き	事務		
17:00	(講義1h)嚥下障害 VE、VFの意義 ※イロ0.25h,ト0.5h	後藤 医師			(講義1h) がん化学療法中の 栄養療法について ※イロホトリ0.2h				管理 栄養士			
18:00							(講義1h) 検査データの 読み方とポイント ※イ1h	検査 技師	(カンファ1h) 嚥下カンファ ※イロトヌ0.25h	嚥下チーム		

- ※1：(栄養評価等実技内容) 実際の栄養チューブやコネクタなどを持参して、触れてもらえるように工夫して下さい
- ※2：(栄養評価等実技内容) 実際のトリプルバックやクワトロバックの輸液を持参して、触れてもらえるように工夫して下さい
- ※3：(栄養評価等実技内容) 実際に悪い姿勢や良い姿勢、その状態での嚥下について体験できるよう工夫して下さい
- ※4：(栄養評価等実技内容) 症例提示し、NST部門システムや摂取量計算表を実際に使ってもらいながら、栄養評価できるよう工夫して下さい
- ※5：(栄養評価等実技内容) ニーハイキャリバー、インサートープ、オーディオメーター、in bodyを使用して体験できるよう工夫して下さい
- ※6：(栄養評価等実技内容) 症例提示し、どの経腸栄養剤や経口補助食品を選択するか、栄養評価できるよう工夫して下さい
- ※7：(栄養評価等実技内容) タイトル通り。各職種、どのような点に着目して評価しているか、指導して下さい
- ※8：(カンファレンス) 看護師・管栄養・薬剤師1名以上参加をお願いします。実地修練生の自施設・当院のNST活動で困っている点をみんなで話し合います

(注) イロハの割り振りについて

必須講義以外はだまかに割り振っています。
無理やり当てはめる必要があっただけです、
あまり気にせずに、講義等お願いします